

いし おか し ち いき ふく し  
第3期石岡市地域福祉計画

れいわ ねんど れいわ ねんど  
【令和4年度から令和8年度】

こども<sup>ばん</sup>版

たが ささ  
お互いを思いやり支えあう

す つづ  
ずっと住み続けたいまち いしおか



れいわ ねん がつ  
令和4年3月  
いし おか し  
石岡市

# ちいきふくし 地域福祉ってなんだろう？

## ちいきふくし 地域福祉ってなに？



みなさんが自分たちの住んでいる地域で、その人らしい幸せな生活を送ることができるように、近所の人や、地域で活動している団体などが協力しあって、いろいろな問題を解決していこうという考え方のことです。

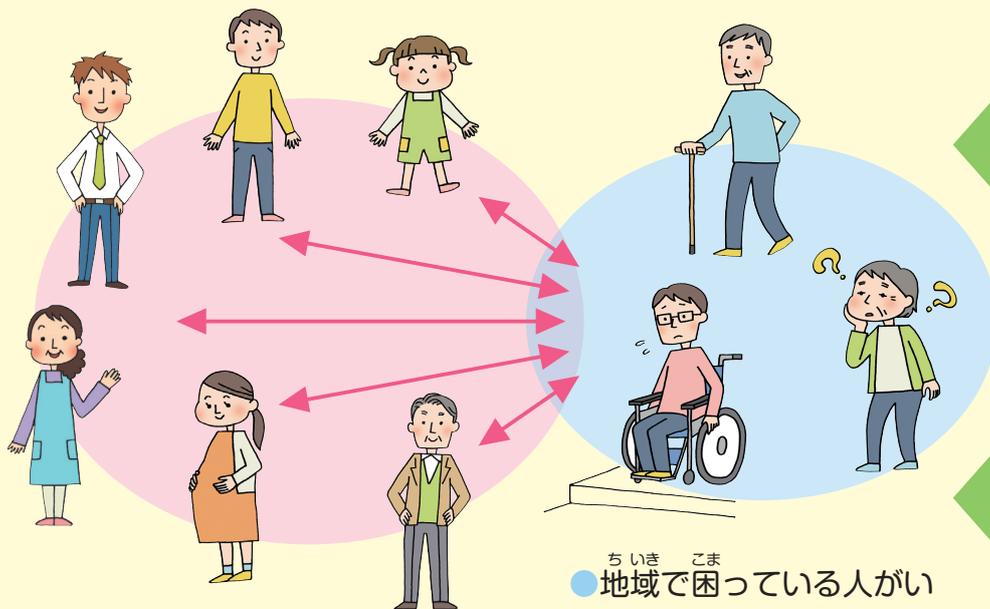
近所の人にあいさつをしたり、高齢者に手を貸したりすることも、大切な地域福祉の活動といえます。普段から近所の人と顔見知りになり、みんなで協力しあえる地域をつくっていきましょう。

特に、最近では日本全体で少子高齢化によって若い人が減り、お年寄りが増え続けているため、今後も助けを必要とする人が増えていくことが考えられます。そうしたことから、地域で「助けあい」「支えあい」の関係をつくることにより求められてきています。

● 市民や地域で活動している団体による支えあい

● 見守りやちょっとした助けが必要な人たち

● 行政や社会福祉協議会などによるサービス



● 普段からの近所の人とのあいさつや声かけ、助けあいの関係をつくりましょう。

● 地域で困っている人がいたら、声をかけたり、助けたり、大人に相談したりしましょう。

● 地域で解決できないことは行政が対応します。

わたしたちはどんなことをしたらいいのかな？



まずは、自分たちができそうなことから少しずつ取り組んでみましよう。

例えば、近所の人へのあいさつやごみひろい、電車やバスなどで席をゆずることも、大切な<sup>ちいきふくし</sup>地域福祉活動です。



ちいきふくし  
例えば、こんなことが地域福祉活動です！



近所の人へのあいさつ



必要としている人へ席をゆずる



困っている人への手助け



ごみひろいなどのボランティア



じしん さいがいじ  
地震や火事などの災害時の

助けあい

# ちいきふくし 地域福祉計画ってなんだろう？



ちいきふくし  
地域福祉計画ってなんですか？



ちいきふくし すいしん  
地域福祉を推進するために、みんなで協力して、助けあい・<sup>ささ</sup>支えあえる  
社会をつくっていくためにはどうしたらよいかを<sup>しめ</sup>示したものです。

石岡市では、子どもや高齢者、<sup>しょう</sup>障がいのある方、<sup>こくせき</sup>国籍や文化の違う方など、<sup>ちいき</sup>地域で暮らす  
すべての人が、<sup>たが</sup>お互いを思いやり<sup>ささ</sup>支えあっていくことが大切であると考えています。  
<sup>ちいきふくし</sup>地域福祉計画では、この思いやり、<sup>ささ</sup>支えあいの気持ちを大切にしながら<sup>ちいきふくし</sup>地域福祉活動を進  
めていくために、<sup>きほんりねん</sup>基本理念（<sup>ちいきふくし</sup>地域福祉計画全体の目標）を「<sup>たが</sup>お互いを思いやり<sup>ささ</sup>支えあう <sup>す</sup>  
<sup>す</sup>っと住み続けたいまち <sup>いしおか</sup>いしおか」としました。

## ◆SDGsってなんだろう？

「SDGs」とは「Sustainable Development Goals（<sup>かのう</sup>持続可能な<sup>りやく</sup>開発目標）」の略です。

これは、地球に住んでいるすべての人が、安心して暮らし続けることができる社会をめざして、  
2015年に国連で決められた目標のことです。世界中の国や<sup>ちいき</sup>地域の人々が<sup>いっ</sup>一致<sup>だんけつ</sup>団結して、2030年までに  
この目標の達成をめざすこととされています。

石岡市でも、安心して暮らし続けることのできる社会をつくるため、SDGsの目標を<sup>ちいきふくし</sup>地域福祉計画  
の中で<sup>かか</sup>掲げています。



# ちいきふくし 地域福祉計画の内容

## 基本目標

### 1

## ちいき しゃかいりよく 地域みんなで取り組む社会力育て

ちいき 地域や近所の人との関係の中で、こま 困っている人を助けるための支援を行い、ささ 支えあうことのできる環 境（社会）をつくりまします。

### 社会力とは…

- ① より良い社会をつくろうとする意欲や態度であり、
- ② より良い社会を具体的に考える力（構想力）であり、
- ③ 考えたより良い社会を実現し実行する力（実行力）のことであります。

## ちいきふくし 石岡市や社会福祉協議会などで取り組んでいること

- ちいきふくし 地域福祉への理解を深めるため、ちいきふくし 小・中学校などで、ちいきふくし 地域福祉について知ってもらうための教育を行います。
- ちいきふくし 地域福祉に関わる様々な団体が幅広く活動し、ちいきふくし 地域の様々な問題をかいつ 解決できるよう支援します。
- ちいき 地域で交流できる場づくりを進め、ちいきふくし 地域福祉活動の推進を支えん 援します。



## わたしたちができること

- そうごうてき 総合的な学習の時間などで、しゃかいりよく 社会力の大切さを学びまします。
- ちいき 地域で大人と一緒に活動する機会をつくってみまします。
- ちいき 地域の福祉に関心を持ち、できることから活動に参加してみまします。



## 基本目標 2

# ほうかつてき 包括的※な仕組みづくり

ちいき く 地域で暮らすみなさん一人ひとりに応じた福祉サービスを行うことができるよう、必要としているサービス把握し、よりよいサービスを提供できるようにします。

また、みなさんが困ったときや、助けを必要としていそうな人がいたときに相談できるよう、行政やちいき 地域で活動している団体などが連携し、相談にのるための体制をつくります。

ほうかつてき ふく  
※包括的：すべてを含めていること。

### ふくし 石岡市や社会福祉協議会などで取り組んでいること

- わか 若い人がボランティアに参加しやすい環境をつくります。
- ちいき 地域でおこる様々な課題に対応できるよう、気軽に相談できる体制をつくります。
- 福祉に関する情報をわかりやすく提供します。



### わたしたちができること

- 毎日、家庭内であいさつをしましょう。
- ご近所の家で郵便物が溜まっていないか気にかけてみましょう。
- ご近所で電灯がつきっぱなしになっていないか気をつけましょう。
- ボランティア活動を理解しましょう。
- ボランティア活動に積極的に参加してみましょう。
- 近所の情報を取り入れましょう。
- 困ったときに身近で相談できる人や場をつくりましょう。



ちいき く 地域で暮らすみなさんが、安全・安心で、自分らしい生活を送れるよう、ぼうはん ぼうさいたいさく 防犯・防災対策やバリアフリーやユニバーサルデザインの推進に取り組みます。また、こうれいしゃ しょう 高齢者や障がいのある方、生活に困っている方など、助けを必要としている人にもしっかりと支援が届くようにします。

### ふくし 石岡市や社会福祉協議会などで取り組んでいること

- へいじょうじ きんきゅうじ 平常時や緊急時を問わず、安全・安心に生活を送ることができ、たいせい 体制づくりに取り組みます。
- 安心・安全に暮らせるよう、ぼうはん ぼうさいたいさく 防犯のための街灯の設置や、ぼうはん 交通安全の情報を発信します。
- ちいき しえん 地域で支援を必要としている人を把握することができるよう、ひころ 日頃からの関係づくりができるよう、しえん 支援します。
- 誰もが使いやすいよう、くわんせつ 公共施設のバリアフリーやユニバーサルデザインを推進します。



### わたしたちができること

- ちいき ぼうはん 地域の防犯活動や交通安全運動に参加しましょう。
- 一人ひとりの交通安全意識を高めましょう。
- ひなん 避難場所を事前に確認しましょう。
- ぼうさい 防災訓練に参加しましょう。
- さいがいじ しえん 災害時に支援が必要な人がいたら避難を手伝いましょう。



